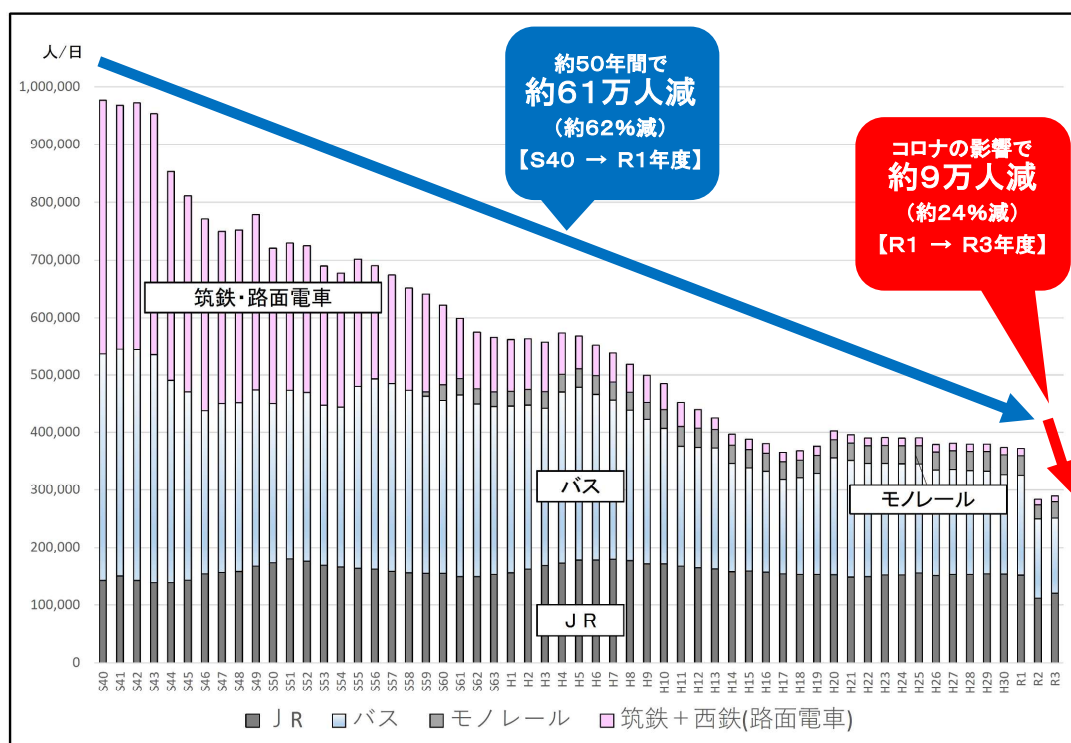


乗ってまもう公共交通！

北九州市内の公共交通利用者は減っています

北九州市内の公共交通利用者は、減少傾向にあります。令和2年度以降は、新型コロナウイルスの影響で大幅に利用者が減少しております。



このままでは、**採算の取れない路線は維持していくことが難しくなり、減便や廃止をしなければならなくなります。**

平成13年度から令和3年度までに**76路線、186km**のバス路線が廃止されています。

公共交通は安全です

公共交通でのクラスター（感染者集団）発生はこれまで確認されていません。

公共交通機関は、車内換気、車内消毒、マスク着用など、**感染予防対策に徹底して取り組んでいます。**安心してご乗車ください。

<車内の換気時間>

- ・鉄道 約5分
- ・バス 約3分
- ・タクシー 約1分

※公共交通機関は、空調設備や窓・乗降口などを
利用して空気を入れ替えています。

<公共交通利用時の5つのPOINT>

- ①体調が悪い時は外出を控える
- ②マスク着用 & 大声の会話は控える
- ③時差出勤やテレワークを利用する
- ④目・鼻・口をさわらない
- ⑤外出の前後に、手洗い・うがい

公共交通利用促進PR動画「乗ってまもう、公共交通！」

公共交通機関の感染防止対策の取り組みについて動画で説明しています。

<https://www.youtube.com/watch?v=ruJE2JdlE2k>



一人ひとりが感染防止対策にご協力をいただき、**無理なく協力できる範囲で公共交通をご利用**くださいますようお願い申し上げます。

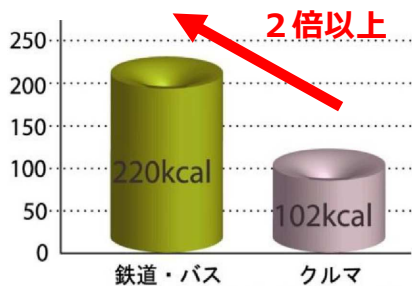
公共交通利用のメリット

車はとても便利で快適な乗り物です。しかし、使いすぎると運動不足になり、環境に負担を与え、お金がかかることにもなります。

車の代わりに公共交通を使ってみることを考えてみてはいかがでしょうか？

車利用と「健康」

鉄道やバスを使う生活では、自然に『歩く』ことが増えます。



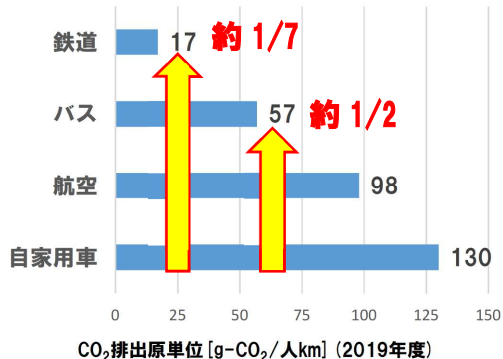
公共交通を利用しておでかけする（歩く）ことは、肥満や糖尿病などの生活習慣病の予防につながります。

例えば、1時間車で移動する代わりに「鉄道」「バス」を使えば、**2倍以上のカロリー消費**になります。

出典：第6次改訂日本人の栄養所容量

車利用と「環境」

鉄道やバスを利用すると地球温暖化防止に大きく貢献できます。



車の利用を少し控えて、公共交通を利用すれば、CO₂排出を減らすことにつながります。

鉄道：車の約 1 / 7
バス：車の約 1 / 2
のCO₂排出量です。

出典：国土交通省 輸送量当たりの二酸化炭素の排出量

車利用と「お金」

車には、お金がかかります。



車は購入時に大きな費用がかかりますが、駐車場代、維持費（自動車税、保険料、車検代、ガソリン代など）もかなりかかります。

例えば、片道 10 km の通勤の場合、

1か月でガソリン代は、約 6,000円になります。